

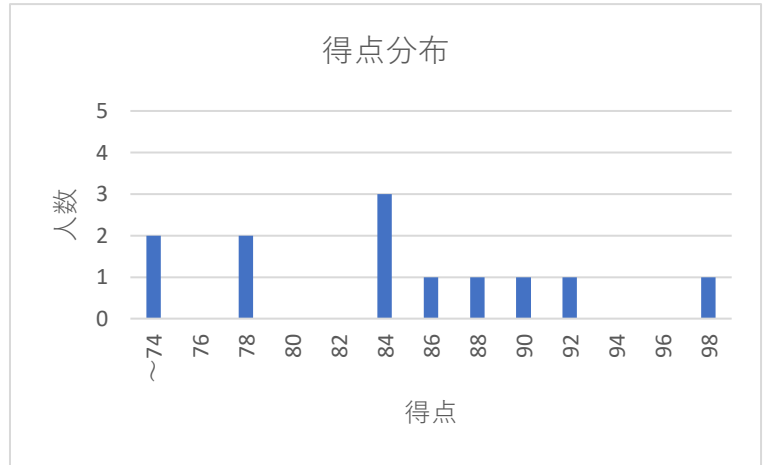
令和4年度 第2回 イベントディレクタ認定試験 講評

1. 実施概要

- ・ 実施期日 令和4年12月10日～20日
- ・ 単一選択式
- ・ 受検者 12名
- ・ 認定者 8名

2. 認定点

- ・ 認定点 80点（100点満点）
- ・ 最高点 98点
- ・ 平均点 84点



3. 総評

回答にあたっては、講習資料をよく読んで、規則やガイドラインを正しく理解していることが求められる。また、全日本や公認大会といった正式な競技会を前提としていることに留意して回答する。

前回の検定では正解数を示さず「間違っているものをすべて選ぶ」という方式だったが、今回の検定では「間違いまたは最も適切でないものを1つだけ選ぶ」という方式としたため、得点は向上した。惜しくも認定点に届かなかった者もいたが、後述の設問のポイントを参考にして、あらためて講習資料を読み直すことにより、自身の経験や常識が、競技規則を適切に解釈すると必ずしも正しくなかったということに気づいてくれることを期待する。

4. 設問のポイント解説

以下に誤答の多かった設問のポイントを列挙する。

- ・ ナヴィゲーション・インストラクターは、オリエンテーリング以外（登山など）の読図の指導を行う資格である。
- ・ 開催予告であるブリテン1はEAの承認は必要なく、できるだけ早く公表する。
- ・ エントリーシートに記載する情報項目は、連絡先と出場できるクラスを判断するために必要な情報など、最小限にする。
- ・ 同じ大会、同じトレインで、若いクラスはミドル・ディスタンス競技、高齢者クラスはロング・ディスタンス競技を実施するようなことは可能。また、ミドル・ディスタンス競技をISSprOMの地図で開催することも可能。
- ・ ミドル・ディスタンス競技は、複雑な地形への対応や持続的に早く正確なオリエンテーリング（すなわちナビゲーションの集中力）が求められる。スプリント競技やロング・ディスタンス競技では、ルートチョイスのバリエーションがより求められる。
- ・ スプリント競技のコースは、国際大会における日本の競技力向上のためにも、競技規則に準拠した長さに設定すべきである。
- ・ 基本的なクラス分けはガイドラインで定められているが、性別／年齢／技能別にすべての競技者がクラスを選択できる限り、主催者側で工夫することは許される。小学生のクラスではA/Bの区分はしない。
- ・ リレー競技においては、優勝設定タイムは各走区で最も速い者の合計である。各チームで走区毎のパターンを変えるが、全体としては同じレグを走るようにする。長い走区や短い走区といったバリエーションを作ってもよいが、チームによってその並びが変わるよう織り交ぜてはいけない。

- ・リレー競技で、チームとして失格を受け入れた場合においては、後続の競技者は出走できない。繰り上げになった場合は、チーム全員のタイムの合計とし、これが競技時間をオーバーしていたら失格となる。
- ・バタフライ・ループを採用するときには、コントロールを回る順番が逆にならないように注意する。
- ・競技規則違反は、状況によっては必ずしも失格になるとは限らない。一方で、違反した場合の措置が規則に記載されていない限り、いかなる違反であっても失格になりうる。追従も規則違反行為なので、失格になることは当然ありうる。
- ・全日本大会で使用するテレインは2年間使われていないことを努力義務としているが、絶対 NG とまではしていない。
- ・EMIT の場合、E カードに記録されるのは経過時間である。時計機能がないので時刻は記録できない。SI チップは電源がなくても稼働する仕組みになっている。
- ・コントロール設置においては、不公平・偶然性を排除することが肝要。近くに明瞭なアタックポイントがあったり、視界良好で遠くから特徴物が確認できるなど、無理のないナビゲーション精度で到達できるのであれば、穴の中に置いてはいけないうことは無い。
- ・イベント・アドバイザーが、すべてのコントロールの設置確認をすることは無理。誰がどのように確認したかを把握することが重要。
- ・裁定委員会では、当事者から意見を徴収することは重要である。最終決定をする際には、EA と委員以外を離席させてもよいし、裁定に影響がなければ同席させてもかまわない。
- ・IOF 規則の付則にある「競技形式」に、適切なコースを設定するために競技形式毎のコンセプトが説明されている。

5. 設問ごとの回答状況

設問	正答数	誤答数
(1)	11	1
(2)	11	1
(3)	12	0
(4)	8	4
(5)	11	1
(6)	8	4
(7)	5	7
(8)	12	0
(9)	12	0
(10)	11	1
(11)	9	3
(12)	9	3
(13)	11	1
(14)	10	2
(15)	11	1
(16)	11	1
(17)	3	8
(18)	8	3
(19)	12	0
(20)	12	0

設問	正答数	誤答数
(21)	10	2
(22)	8	4
(23)	12	0
(24)	10	2
(25)	10	2
(26)	11	1
(27)	11	1
(28)	11	1
(29)	12	0
(30)	10	2
(31)	7	5
(32)	10	2
(33)	11	1
(34)	5	7
(35)	10	2
(36)	6	6
(37)	12	0
(38)	11	1
(39)	11	1
(40)	11	1

設問	正答数	誤答数
(41)	11	1
(42)	11	1
(43)	12	0
(44)	12	0
(45)	12	0
(46)	9	3
(47)	8	4
(48)	11	1
(49)	11	1
(50)	9	3